

## 第1回八代市地域学校協働本部会議を開催しました！

令和7年度が始まり3か月が経つ中で、各学校では教育活動を支援されている地域の方々の姿をたくさんお見かけします。そのような姿を目にするたびに学校が地域の皆様によって支えられていることを実感しています。子供たちのために、教育活動に日々ご協力いただいている地域の皆様に対し、心から感謝します。

さて、今年度も八代市の全ての小・中・特別支援学校で地域学校協働活動に取り組んでおり、各学校の地域コーディネーターの皆さんは、この活動の中心となって、地域と学校をつなぐ役割を担っておられます。その地域コーディネーターにも参加していただき、今年度1回目の地域学校協働本部会議を5月20日（火）午前10時から、八代市公民館において開催いたしました。当日は、本部長（八代市教育部長）をはじめとする八代市教育委員会関係者、地域コーディネーター、八代退職校長会代表が参加しました。

地域コーディネーターへの委嘱状交付の後、議事に入り、八代市地域学校協働活動の推進体制や協働本部の事業計画（活動内容や重点事業）についての説明を行いました。

その後、連絡調整会議を開催し、地域コーディネーターによるグループワークを行いました。グループではそれぞれの地域で行われている活動を紹介し、活動を行う上での課題を共有したりする等、活発な意見交換が行われました。

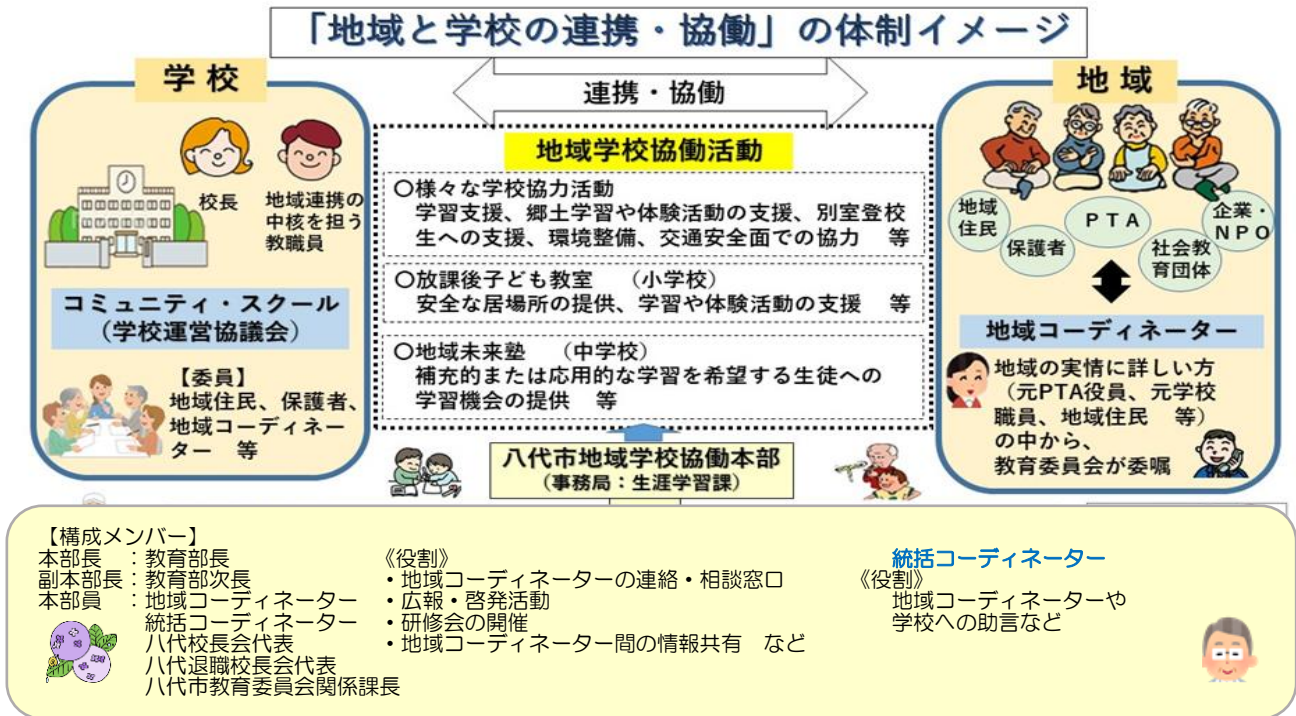
地域コーディネーターの皆さん、1年間お世話になります。



地域学校協働活動では、「子供たちにとって価値ある活動」の提供に取り組んでおり、その活動を通して「地域の皆様が元気に！」なることも大切な目標の一つです。

子供たちが活動を通じて地域の方々と触れ合うことで、地域を大切にしたい気持ち、それが地域の活性化につながることを願っています。


# ※地域学校協働活動について



**コミュニティ・スクールと  
地域学校協働活動は、「車  
の両輪」です！**

地域学校協働活動では、関係各課  
と協力して不登校児童生徒への支  
援にも力を入れていきます。


- 地域学校協働活動にはこんな活動があります！**
- 1 学校周辺環境整備  
通学路整備等、危険個所の点検
  - 2 学習支援活動  
学習支援、不登校や多様な教育的配慮が必要な子供たちへの対応  
地域人材による特技を生かした授業支援、読み聞かせ、学校行事サポート
  - 3 地域学習  
郷土学習、地域探索、フィールドワーク、職場体験等
  - 4 地域行事への参加  
地域・学校協働防災訓練、地域の伝統行事への参画
  - 5 子供のボランティア活動  
地域のイベント、公共施設等でのボランティア活動
- あなたも参加  
してみませんか？



**編集後記 (事務局より)**

**地域学校協働活動に関する学校訪問、お世話になりました！**

4月に新任または管外から転入された管理職の先生方を訪問し、八代市の地域学校協働活動について説明いたしました。訪問させていただいた学校におかれましては、丁寧に対応していただき、ありがとうございました。  
今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



## 各校で充実、地域学校協働活動！

8月に八代地域を襲った豪雨により、多くの方々が被害にあわれましたこと、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

八代市の小・中・特別支援学校では、1学期から夏季休業期間中まで、地域の方々の力を頂きながら様々な地域学校協働活動が行われています。地域学校協働活動とは、地域と学校がパートナーとなり、「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」を目指し、地域全体で子供たちの学びと成長を支えるための活動です。皆様のご支援により、各校で充実した活動が行われておりますことに感謝いたします。

今後とも、ご理解とご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



宮地小「親子ふれあいお楽しみ会」



郡築小「調理実習支援」



太田郷小「交通安全教室」



文政小「書道教室」



代陽小「交通安全教室」



有佐小「花植え活動」



植柳小「栽柳園での蛍の観察会」



松高小「1年生の町たんけん」



日奈久中「地域未来塾」

# ご参加、ありがとうございました

「地域学校協働活動 ワールドカフェ（令和 7 年度第 3 回連絡調整会議）」を、8月5日（火）に八代市公民館にて開催しました。ワールドカフェとは、カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、少人数に分かれたテーブルで、特定のテーマについてメンバーを変えながら意見交換するという対話手法です。当日は、小・中・特別支援学校の教職員の皆さん 27名、地域コーディネーターの皆さん 19名、さらに退職校長会の先生方をお招きし、「子供が輝く学校・地域とは？」というテーマで、学校と地域、それぞれの立場からの活発な意見交換がなされました。和気あいあいとした雰囲気の中でも、参加された皆さんの熱心な思いが伝わって、とても有意義な研修となりました。



## 参加された皆さんの感想を一部紹介します。

- いろいろな話を聞くことができとてもよかったです。地域の特色、子供との関わり方等、自分のところでもやりたいと思うことがありました。来年度につながるよいことを勉強させてもらいました。
- いろいろな立場の方とお話することができて楽しい時間となりました。話をする中で地域の力と学校、家庭がそれぞれできることで子供を育てていくことが大切なのだと感じました。
- 他校の地域連携の実践を短い時間でぐっと知ることができた。本校のコーディネーターと協力して、今以上に学校と地域がつながるようになっていくようにしていきたい。

## よろしくお祈いします！

八代市生涯学習課では社会教育指導員として、これまで活動を支えてこられた木本芳照統括コーディネーターとともに、今年度より山口照美統括コーディネーターと嶋村立馬統括コーディネーターが、地域学校協働活動に携わらせていただいております。どうぞよろしくお祈いいたします。



木本統括コーディネーター



山口統括コーディネーター



嶋村統括コーディネーター

## 地域とのつながいを生かして！

いろいろな学校を訪問する中で、子供たちの楽しそうな様子はもちろん、地域の皆さんが生き生きと活動されている姿に出会うことができ、地域学校協働活動の広がりを感じています。地域コーディネーターの皆さんをはじめ、地域の方々、そして先生方に温かいご協力をいただき、心から感謝しています。

各校においては、それぞれの地域ならではの工夫を活かしながら、魅力ある取組がたくさん行われています。今回は、その中から地域と一緒に進めている活動の一部をご紹介します。

学校を訪れるたびに、子供たちが地域やふるさとの良さに触れ、たくさんのことを吸収しているのを感じ、私たちも嬉しくなります。また、活動を支えてくださる地域コーディネーターをはじめとする関係者の皆さんの熱意に、改めて頭が下がる思いです。

子供たちにとって成長につながり、地域とともにつくるこうした体験の場が、これからも末長く続いていくことを願っています。

### 金剛小学校 「漁港見学」

11月13日（木）、朝から給食時にかけて、金剛小学校で「漁港見学」が行われました。この活動は、八代漁協金剛地区の漁業関係者が案内役、講師となり、漁港の見学や漁船への乗船体験、魚のさばき方教室、給食での刺身試食などを2年生児童が体験します。この活動は平成12年から行われていて、親子二代に渡って体験している児童もいるそうです。

今年度は当日が雨天だったため、漁港の見学や乗船体験が行われませんでした。校庭にはコーナーごとに水槽が配置され、たくさんの魚が泳いでいました。児童たちは、実際に魚を触ってみたり、漁法についての説明を聞いたり、魚をさばく様子を見学したりと、みんな笑顔で活動に参加していました。



## 文政小学校 「文政っ子夢セミナー」

10月31日（金）の午前中に、文政小学校で「文政っ子夢セミナー」が開催されました。6年生が8つのグループに分かれ、児童の聞きたい希望業種を中心に、農業、建設業、公務員関係、メディアなど、8つの業種の方々が講師となり、10分ずつでローテーションしながら説明を聞きました。活動に向けて、地域コーディネーターが各業種の方々と連絡、調整を行い、実施に向けて準備していただきました。子供たちもとても楽しみにしていたようで、興味深そうに講師の先生方の話を聞いて、活発な意見、質問が出ていました。

子供たちからも、「私たちの生活、環境が様々な仕事によって、支えられていることが分かった。」という感想も出て、この「文政っ子夢セミナー」が、6年生の子供たちにとってとても貴重な機会となっていることを感じました。



## 第七中学校 「農業体験活動」

10月23日（木）の朝から午後にかけて、第七中学校の農業体験活動が行われました。この活動は1年生を対象とした活動で、これまでは各農家に出かけて実施されていた活動でしたが、8月の豪雨災害のため、急遽、地域コーディネーターと連携し、今年度は郡築の八協連の選果場にて実施されました。子供たちは、八協連の皆さんに混じって、作業の手順を教えもらいながら、トマトの選別に取り組んでいました。不慣れな手つきながらも、一生懸命に、そして黙々と仕事に取り組む子供たちの姿がとても印象的でした。これから取り組んでいける職場体験に向けて、とてもよい体験活動になったことと思います。



## 今年度の活動、ありがとうございました！

早いものでもう3月、令和7年度もあとわずかとなりました。今年度も可能な限り、本部から職員が学校に行かせていただき、各校で行われている地域学校協働活動を見せてもらいました。それぞれの学校でとても工夫された特色ある活動が実施されていて、子供たちが目を輝かせて活動に参加する姿や地域の方々が熱心に支援される様子を見ることができ、とてもうれしく思いました。地域コーディネーターの皆様をはじめ、地域学校協働活動にご協力いただいた地域、保護者の皆様に心より感謝申し上げます。



さて、地域コーディネーターの皆様と各学校に対して行った地域学校協働活動についてのアンケート調査の結果、活動を進める上での主な課題として、「財源の確保」と「ボランティア人材の確保」が挙げられました。予算については、前年度末の要望調査と年度途中の執行見込調査で予算配分していますが、予算を使いきれず多くの不用額を抱える学校もあります。例年、予算全体の1～2割が不用額となっていることから、今後は執行見込調査の回数を増やすなど、より適正な予算配分を推進します。また、ボランティア人材については、ボランティア人材バンク制度の周知や登録者の確保を進めていく所存です。

今年度の課題を、地域コーディネーターの皆様をはじめ、学校、地域の皆様と共有し、来年度の活動をより充実させていくことができたらと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

### 活動報告「放課後子ども教室」

放課後子ども教室とは、放課後などに、地域の方々の参画を得て、子供とともに勉強やスポーツ・体験活動、地域住民との交流活動等の取組を実施することにより、子供たちが地域社会の中で、健やかに育まれる環境をつくる取組です。本市では、昭和小学校と泉小学校の2校で、毎週、実施されています。

昭和小学校と泉小学校では、1年生から3年生までの児童が参加し、活動が行われています。毎週の活動は地域コーディネーターの皆様が計画を立てられ、太鼓、空手、ニュースポーツ、ネーチャーゲーム、ものづくり活動など、様々な活動が行われています。参加している児童も「放課後子ども教室」の時間を楽しみにしていて、子供たちと地域の方々にとって、とても貴重な時間となっています。



昭和小「缶バッチづくり」



泉小「ニュースポーツ体験」

## 第2回地域学校協働活動本部会議・第5回連絡調整会議が開催されました

2月17日（火）八代市公民館にて、地域コーディネーターを対象に、第2回地域学校協働本部会議ならびに第5回連絡調整会議が開催されました。まず本部会議では、事務局から令和7年度事業報告・アンケート調査結果報告・令和8年度事業計画をお話させていただきました。

続けて行われた連絡調整会議では、八代市教育サポートセンターの中村裕一所長をお招きして、「国が進める不登校支援の方向と本市が目指す不登校支援」をテーマに講話を行いました。講話では、全国や八代市の不登校児童生徒の状況をもとに、熊本県が行っているメタバース空間での不登校への支援や八代市で行われているくま川教室による支援などの話がありました。質疑応答時には様々な質問があり、不登校問題に関して、地域コーディネーターの皆様が大きな関心を持って取り組んでいただいていることが分かりました。

全国の多くの学校で課題となっている不登校問題、特に子供たちの見守りについては地域の協力が必要不可欠になってきています。今回の研修が、地域コーディネーターの皆さんと不登校問題について考える大変有意義な機会となりました。



## 退職校長会の皆様のご支援に感謝します!!

八代地域学校協働活動の支援団体である八代退職校長会では、今年度も各学校に多くの支援を行っていただきました。これまで学校にプランターの設置や葉ボタンの苗の提供など、学校の環境整備にご協力いただいております。それに加え、門松づくりの作成支援や「八代子ども美術展」「八代子ども工作展」の会場受付など、様々な活動に協力していただきました。

門松づくりの活動支援が行われた学校では、門松を作る様子を子供たちが見学し、退職校長会の方が話される門松についての話を、目を輝かせて聞いていました。校長先生も「とても立派な門松を作っていただきました。子供たちはとても興味を持って作業を見学し、話を聞いていました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。」と感謝しておられました。

八代退職校長会の皆様、ご協力、ありがとうございました。

